

こだわりのインテリアで美しく暮す

スタイリッシュな住まい

第3回 散らからない部屋作り

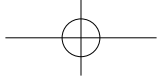
ずっと憧れている暮らし。
海外セレブのような家に住みたいという思い。
LAの名門インテリアデザイン事務所で
キャリアを積んだ
インテリアデザイナー・Mayumi Nishijima が
洗練された住まいの
スタイリングを提案します。

動 線と収納を整え、線を整理するとそれだけ見栄えがよくなります。インテリアの「隠す」と見せるは表裏一体。なので、動線と収納を整え、フォール・ポイントが用意されたら、あとは自分が好きだと思える空間を作っていくのが、住まう人の喜びです。これらの基本的なことを理解したら、自分が心地良いと思うインテリアを自由に表現しましょう。

インテリアデザイナー
Mayumi Nishijima

世界屈指のインテリアデザイン事務所 @ Los Angeles にてホテルデザインに携わる。Barry Design Associates に在籍、世界各国の5ツ★ホテルを手掛ける。その後、総合商社にてインテリアデザイナーとして勤務後、専門学校にてインテリアデザイン科の設立からカリキュラムの構築及び専任教師へ。多数のインテリアコーディネーターの卵を送り出す。丸の内にOpenした五つ星ホテル：Shangri-La Hotelのホテルプロジェクトに参加。現在はフリーランスインテリアデザイナーとして個人邸、サロンなどを手掛ける。

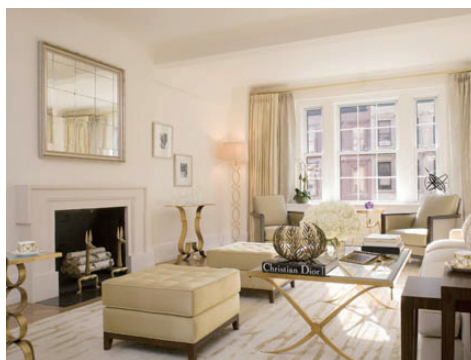




RULE INTERIOR DESIGN

ルール インテリア デザイン
インテリアデザイン・リフォーム
施工・オリジナル家具

www.ruleinterior.com



ラグジュアリー (写真左): ラグジュアリーなイメージ 演出は、クラシカルな物を取り入れた空間作りがコツ。
モダン (写真右): シンプルなスタイルでデザイン性に優れたものをコーディネートすると、モダンなイメージに。

自分の好きなインテリアスタイルがよくわからないという方もいらっしゃると思います。そのような場合には、インテリアを選ぶ前に、まずは自分の好みや、ライフスタイルをしっかりと把握することをお勧めします。普段どんな生活を送っているのか? どんな場所をくつろぐのが心地良いのか? など考えます。ライフスタイルによって選ぶインテリアは変わってきます。例えば、椅子やソファなどに腰掛けるのが心地良いのか、それとも畳や床など低い位置で横になったりする方が心地良いのかなど、日頃の生活を思い起こしてみてください。自分がどのようなライフスタイルを望んでいるのか考えてみましょう。



好きなインテリアは見えてきます。きつと好きなインテリアが見えてきます。

かれば、次はそのお気に入りを入れる自分の部屋「箱」に散りばめていきましよう。機能性と美を兼ね備えた、あなた好みの理想のお部屋作りを楽しんでください。

